

第80号 2021年 4月 1日

発行所/ 神山復生病院 〒412-0033御殿場市神山109 (Tel) 0550-87-0004 (Fax) 0550-87-5360  
(E-mail) [info@fukusei.jp](mailto:info@fukusei.jp) (ホームページ) <http://www.fukusei.jp/>



## 《 理 念 》

神山復生病院は キリストの愛に基づいて 病める人も健やかな人も 神によって創られた人間として  
喜びも苦しみも共にしながら 一人ひとりの命を大切に 希望をもって医療と福祉に献身します

## 新たな発展に向けて

理事長 広瀬研吉

○令和3年度を神山復生病院の新たな発展に向けて取り組む年とすることができればと思います。  
このための主要な事業の計画は、次の通りです。

### (1) 本部事業

- ①的確な運営管理：未来への必要な投資と不必要な費用の削減を主眼として作成する「経営改善3ヵ年計画」(令和2年度～令和4年度)をレビューしつつ、これに基づき計画的に経営改善に取り組みます。また、常任理事会を基本的に毎月、開催し、常に経営改善に取り組みます。
- ②聖堂と復生記念館：聖堂の施設整備を進めるとともに、復生記念館の歴史的な遺産を整理します。

### (2) 療養施設事業

- ①ハンセン療養者に対して最善の療養に取り組みます。

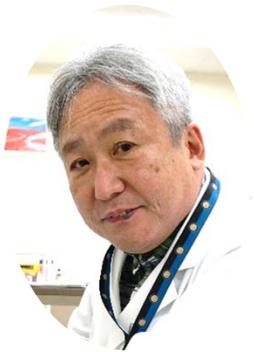
### (3) 病院事業

- ①全体：外来、ホスピス病棟、介護医療院、看護小規模多機能型居宅介護事業所マリアの家(以下、「マリアの家」という。)と訪問看護ステーションマリア(以下、「訪看マリア」という。)が病院全体として一体になるような体制の強化を図り、医療、看護、介護にまたがる総合的な能力が発揮できるようにします。外来、ホスピス、介護医療院、マリアの家と訪看マリアの全てにわたり、利用者数が必要かつ十分な規模となるように取り組みます。医師等の医療従事関係職員の体制の充実強化を図ります。
- ②勤務環境の整備：職員俸給表の作成、人事評価システムの構築などの基本的な職員の勤務基盤を整備します。出退管理などを含めて勤務状況の電子化を図ります。
- ③医療業務の改善：医療業務について、電子化を図ることにより、業務の改善と効率化を図ります。
- ④営繕：案内表示等を見直し、適切なものにします。

○全ての役職員がそれぞれの職分を果たしつつ、かつ一体となった力を発揮できるようにして、新たな発展に向けて取り組んでいければと思います。



## 神山復生病院の院長就任にあたって



江藤秀顕 病院長

広瀬理事長からこの話を伺った時に、まずお聞きしました。「私はカトリックの信者ではありません。それでいいのですか。」と。「それは全く問題ない。修道院も承知している。」とのことでした。

私は信者ではありませんが信仰心や宗教心は人並みにあると思っています。

これまで私は数多くの神社仏閣を訪れてきました。歴史ある名刹・古刹を訪れると、その境内はきちんと整備されており、澄んだ空気と静寂が広がっています。ピンと張り詰めたような緊張感の中にもどこか優しい温もりを感じます。その中にいると自然に心は落ち着き、頭は下がり、感謝の念が湧いてきます。これは何百年にもわたる人々の信仰と祈りそして日々の営みが幾重にも積み重なって自然に醸し出されるものだと思います。一方で長い歴史にもかかわらず、経済的問題や後継者不足のためか、お堂や本殿は傷つき、境内には雑草が生い茂っている朽ち果てた寺社もあります。このような景色を見るととても残念で悲しい気持ちになります。

復生病院ですが、黄瀬川を渡り神域のような病院の敷地内に入るとよく手入れされた芝生と植木が迎えてくれます。鳥の囀りを聞きながらかえでの森や苔むした木陰の散歩道を歩くと心が癒され、幸せな気持ちになります。どれをとっても素晴らしいものです。以前知り合いの先生をご案内した時に、大きなイチョウの木の辺りに立ち止まり、この雰囲気はどこか皇居の中と似てますねと言われました。私は皇居に入ったことがないのでそうですか としか答えられませんでした。何か感じるものがあったのだと思います。

私はこの環境と雰囲気が大好きです。これこそ130年以上にわたりカトリックの精神に基づき、多くの神父さま、シスターの方々そして職員の皆様方の日々の営みによって築かれ、守り続けられてきた宝物だと思います。他の病院に類を見ないこの宝物を今後も大事に守り、引き継いでいくことが私の大きな使命だと思います。

そしてもう一つ重要な使命があります。世俗的な話になりますが、病院の経営状況の改善です。赤字が長く続きこのままでは立ち行かなくなることが予想されています。そうするとせつかくの長い歴史を持ちながら朽ち果てていった神社仏閣と同じ道を辿ってしまう恐れがあります。

少しでも早く黒字体質に転換することが求められています。本来なら年度始めの4月1日から病院長就任というのが一般的なことと思いますが、1ヶ月前倒しされ今日になったということこそ危機感の現れだと思います。そのことを皆さんも是非とも理解し、危機感を共有していただきたいと思います。

復生病院にはホスピス、訪問看護ステーション、外来、マリアの家そして介護医療院という5つの部門があります。それぞれのスタッフがお互いの機能や特性を理解し、尊重し、そして顔の見える良好な関係を作り協力しあうことが大切です。もちろん薬剤部、リハビリ、栄養科そして事務部の方々の協力も欠かすことはできません。私は病院経営のプロではありませんが、復生病院がこれまで以上に地域の住民に愛され、そして信頼される病院になっていけば自然と道は開けてくると信じます。そのためには皆さんが一致団結し、一つのチームとしてこの難局に立ち向かうことが大切です。私も皆さんの声に耳を傾けながらその先頭に立って進んでいくつもりです。

最後になりますが、仕事と家庭の両立には心と体の健康が大切なことは言うまでもありません。これからも皆さんが健康で楽しく働き続けることを希望しています。

ヒトは自分自身がある程度楽しく生活し、幸せでなければ他人に優しく接するというのはなかなか難しいものです。皆さんがこれまで以上に楽しく働くことができ、そして少しずつでも幸せを感じられるようになり、優しい心と笑顔が溢れる そんな復生病院になるように努力することを誓い就任の挨拶とします。



令和3年3月1日 病院長 江藤秀顕

# 復生病院春真っ盛り

院内の桜も咲きだしました。一足早くモクレンや水仙が咲き、暖くなるにつれ桃や枝垂れ桜、山桜そしてソメイヨシノと開花しています。復生には色々な品種の桜があり、次々に咲いていくので長く楽しめると思います。

桜の写真を撮ろうと、雄大な富士山と老桜を眺めゆったりとした気持ちになって歩いていると、足元に可愛らしいつくしの群生を見つけほっこりした気持ちになりました。加えて小鳥のさえずりにも癒されます。ぜひ皆さんも院内をめぐり、そんな時間を過ごして頂けたら嬉しいです。

芝生広場奥 (3月26日撮影)

修道院側 (3月26日撮影)



墓地 (2024年4月5日撮影)  
今年はこれから開花になります



恵みの森側 (3月26日撮影)



記念館裏 (3月26日撮影)



ホスピス中庭 (3月26日撮影)



ゴルフ場 (3月26日撮影)



駐車場側入り口 (3月26日撮影)



ヨゼフ棟側 (3月26日撮影)



介護医療院中庭 (3月30日撮影)

すでに散ってしまったものもありますが、これから新緑の季節です。みずみずしい緑の院内を楽しんでください。

記念館 森下裕子



## 外来担当表

心療内科は予約制



	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前	内科 心療内科(飛澤)	内科	内科 皮膚科(石地)	内科	内科 心療内科(飛澤)	内科 (第2・5 岡部) (第1・3・4 中尾) 心療内科(飛澤) 皮膚科	休診
午後	休診	休診	休診	休診	休診	休診	

## 皮膚科外来予定表

4月から毎週水曜の午前に皮膚科外来を行います。  
是非、ご利用ください。

太田有史 医師	4月 3日(土)
櫻井純一郎医師	4月10日(土)
石地尚興 医師	4月 7日(水)・14日(水)・21日(水)・28日(水) 4月17日(土)・24日(土)

5月以降

## 今回のおすすめ



### 「スクラッチアート」

音楽を聴いたり、読書をしたり自分の時間を楽しむ方法はさまざまあります。私のおすすめは、スクラッチアートです。

専用のペンで、線を削る簡単な作業できれいな絵ができあがります。

100円ショップでも簡単に手に入れることができ、気分転換に塗り絵感覚で楽しむ事ができますよ。

(紹介者 訪看マリア 仲道由美子)

## 職員募集

- ① 介護支援専門員
- ② 栄養士(非常勤)
- ③ 看護師 : ホスピスに興味がある方
- ④ 介護職員 : 無資格の方もご相談下さい

応募、お問い合わせは

0550-87-0004

森田までご連絡ください



## 編集後記

一年経つのは早いもので、あっというまに新年度が始まりました。

新型コロナの影響で私達の生活様式は変わりましたが、病院の敷地を見渡すと、いつもと変わらない春の訪れを感じてホッとします。院内には色々な花が咲きますが、この季節はやはり桜ですね。忙しい毎日ですが、立ち止まって花を愛でると暖かい気持ちになりますよ。

次号もお楽しみに！

